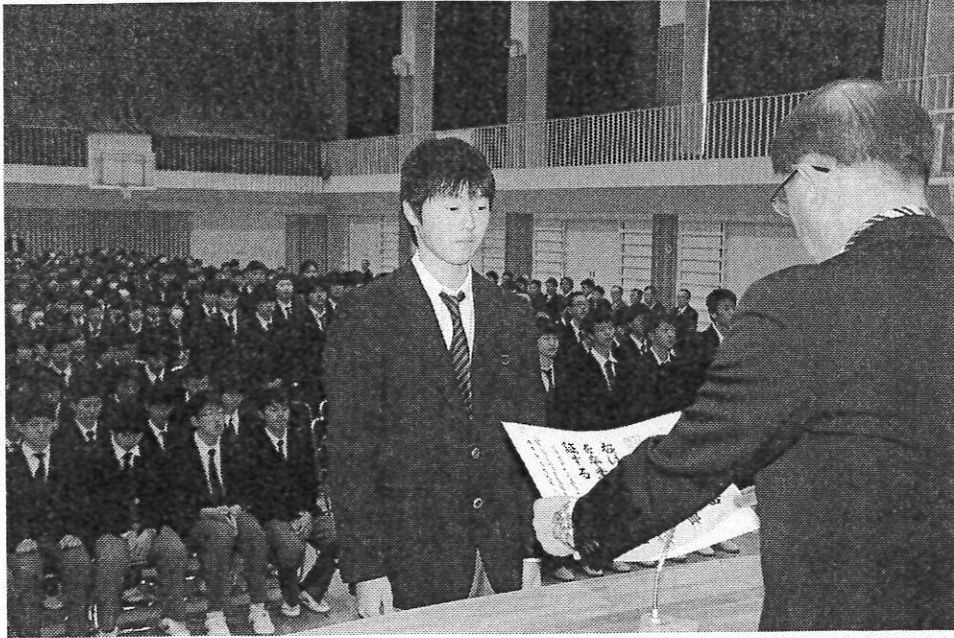


人生の新たな一歩 県内高校で卒業式

県内にある多くの高校で1日が在校生や教員、保護者らに卒業式があった。卒業生を見送られ、人生の新たな一歩



を踏み出した。(4、5、6、7面に関係記事)

田辺工業高校では機械科74人、電気電子科65人、情報システム科39人の計178人が卒業した。

式では、花本明校長が各クラスの生徒代表に卒業証書を手渡し、「田辺工業生の誇りを忘れずに、大志を抱いて頑張ってほしい」とエールを送った。

在校生を代表し、生徒会長で電気電子科2年の名越大地君が「本校で出会った先生方や友人たちとの絆を生涯の宝とし、信念を持って未来を切り開いていってください」と送辞。卒業生で機械科の坂田春日君が「実習で学んだこと、クラブを通して得た家族や先生への感謝の気持ちは、社会へ出ても私たちのことを支えてくれると思います」と答辞を述べた。

この日は公立高校で全日制35校4分校、定時制・通信制12校、県立特別支援学校1校で卒業式があった。

△ 花本明校長(右)から卒業証書の授与を受ける卒業生
11日、田辺市あけぼの